

看護職員の負担軽減及び処遇改善の取り組みと計画

吉田アーデント病院では、看護職員の負担軽減及び処遇改善のため下記の項目について継続的に取り組みを行います。

1. 看護職員の負担軽減及び処遇の改善に資する体制

（１）看護職員の負担軽減及び処遇の改善に関する責任者

病院長：吉田 寛

（２）看護職員の勤務状況の管理

勤務時間：・週平均 4 0 時間以内・原則連続勤務 5 日以内

・勤務状況、有給取得率、時間外業務の把握、指導

夜勤勤務：・明けの翌日は原則休み、夜勤 16 時間、うち休憩 2 時間（仮眠含む）

（３）多職種からなる役割分担推進のための委員会及び会議

職場代表者会議（診療日）、労働安全衛生委員会（１回/月）

（４）看護職員の負担軽減及び処遇の改善に資する計画

計画の策定、年に 1 回の見直し、職員への周知（院内掲示・ホームページ公開）

（５）看護職員の負担軽減及び処遇の改善に関する取り組みの公開

院内に掲示、ホームページ上に公開

2. 看護職員の負担軽減及び処遇の改善のための取り組み計画

（１）多職種連携（タスクシェア・タスクシフト推進）

職種	項目	取り組み
リハビリテーション	患者の送迎 トイレ、嚥下評価支援	リハビリ時の患者送迎を行う トイレ動作や嚥下の訓練を日常生活で行う
放射線技術	検査の実施	検査の準備、介助、事後処理の補助を行う
薬剤部	病棟業務の拡大 薬剤管理、調剤業務 持参薬管理 薬剤処方箋監査	処方箋管理、医師との連携 配薬カート内薬剤セッティング 持参薬の確認、カルテ入力、管理入外処方箋の院内監査、医師確認 自己注射指導
医療情報管理	カルテ管理	カルテ監査業務
医療事務	カルテ入力管理	コストなどカルテの整合性確認、管理
地域連携	転院、紹介入院の調整	各種問い合わせの窓口業務
看護部	看護補助者配置強化 業務分担、業務量調整	配置人数の増員業務拡大の検討、実施 結果分析改善対策立案時間外労働時間データ確認、改善策検討
管理栄養士	栄養指導、嗜好調査	栄養管理

（２）勤務環境、処遇の改善

項目	取り組み
業務量の調整	・時間外労働が発生しないような業務の取り決めを行う 申し送りの時間帯や予定入院受付の指定など ・業務量を把握し、部署間支援体制を整える
勤務後の休日の確保	・夜勤明けの翌日は原則休み ・原則連続勤務 5 日以内 ・有給休暇半日（0.5 日）毎取得可能な制度 ・有給消化率 100%推奨 ・勤務日希望最大限考慮、反映
看護職員と他職種との業務分担	・他職種との協力により看護ケアが実践できる時間を確保する
看護補助者の配置	・各フロア 1 名以上看護補助者の夜間配置 ・書類、伝票処理の準備や補助を実施 ・手術室滅菌業務
短時間正規雇用者の看護職員の活用	・パートタイム勤務採用の積極的な採用
多様な勤務形態の導入	・時短勤務 ・曜日時間固定の勤務希望採用活動 ・繁忙時間のみまたは手術時間のみ勤務可能など希望する時間帯での採用推奨
妊娠・子育て中・介護中の看護職員に対する配慮	・夜勤・休日の減免制度 ・子の看護休暇制度 ・半日・時間単位休暇制度 ・保育手当補助 ・所定労働時間の短縮 ・日曜・祝日勤務免除 ・他部署等への希望による配置転換 ・介護休暇制度
夜勤従事者の増員	・各病棟 3 人以上の夜勤体制